

輸出額・輸入額ともに6年連続で増加 ～ 平成27年 福岡市の外国貿易 ～

門司税関から平成27年外国貿易年表が公表されましたので、今月号の特集は、博多港（博多税関支署）と福岡空港（福岡空港税関支署）における貿易の概要について紹介します。【注】

1. 概況

輸出額・輸入額ともに6年連続で増加

平成27年の両港における輸出額は合計で2兆6,599億円と前年と比べて713億円増（対前年増加率2.8%）となり、6年続けて増加しました。

港別に見ると、博多港は1兆6,206億円と前年より2,355億円減（同△12.7%）となりましたが、福岡空港は1兆393億円で

3,069億円増（同41.9%）となりました。

また、両港における輸入額は合計で1兆5,512億円（同6.2%）で、輸出と同じく6年連続の増加となりました。

港別に見ると、博多港は1兆1,127億円で124億円減（同△1.1%）、福岡空港は4,385億円で1,031億円増（同30.7%）となりました。

なお、貿易収支は1兆1,087億円の輸出超過となりました。（表1、図1）

2. 輸出

機械類及び輸送用機器が約7割

輸出品別に輸出額を見ると、機械類及び輸送用機器が前年より4.4%増の1兆

図1 貿易額の推移

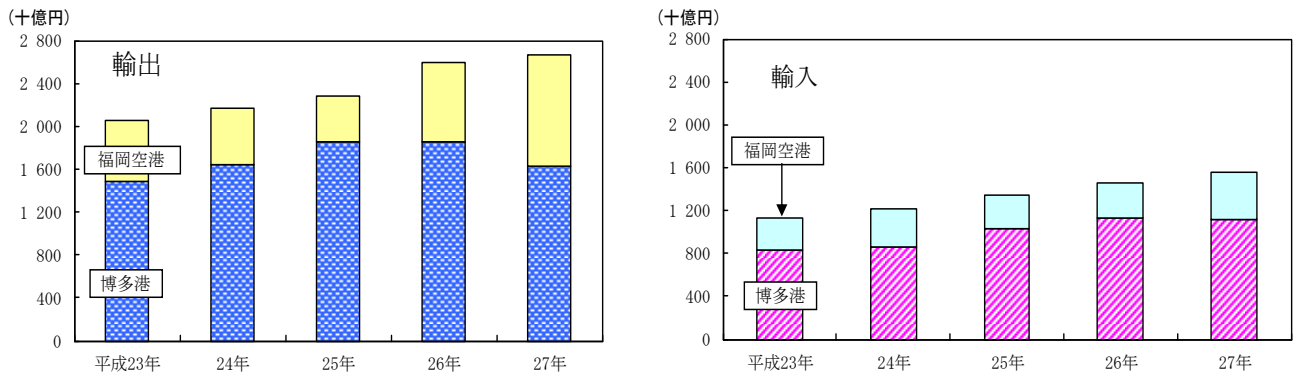


表1 貿易額の推移

（単位：百万円，%）

年	両税関支署計				博多港（博多税関支署）				福岡空港（福岡空港税関支署）			
	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率
平成23年	2 052 666	0.5	1 134 298	6.2	1 483 571	3.4	830 794	15.5	569 095	△ 6.2	303 504	△ 12.9
24年	2 168 525	5.6	1 222 085	7.7	1 637 352	10.4	854 921	2.9	531 173	△ 6.7	367 164	21.0
25年	2 284 345	5.3	1 336 344	9.3	1 858 171	13.5	1 035 787	21.2	426 173	△ 19.8	300 557	△ 18.1
26年	2 588 583	13.3	1 460 487	9.3	1 856 165	△ 0.1	1 125 039	8.6	732 419	71.9	335 448	11.6
27年	2 659 930	2.8	1 551 185	6.2	1 620 625	△ 12.7	1 112 657	△ 1.1	1 039 305	41.9	438 528	30.7

【注】 文中、表中及び図中の「博多港」とは博多税関支署において、「福岡空港」とは福岡空港税関支署において、それぞれ通関手続きが行われた輸出申告書及び輸入申告書に基づいた数値を表しています。なお、通関手続きが行われた税関と積出港とは必ずしも一致しません。

7,365億円（構成比65.3%）で最も多く、約7割を占めています。次いで化学製品が3,194億円（同12.0%）、原料別製品が2,448億円（同9.2%）となっています。

港別に見ると、博多港では、機械類及び輸送用機器の自動車が3,720億円（構成比23.0%）と最も多く、次いで原料別製品のゴムタイヤ及びチューブが1,777億円（同11.0%）、機械類及び輸送用機器の映像機器が1,118億円（同6.9%）と続いています。

福岡空港では、機械類及び輸送用機器

の半導体等電子部品が6,334億円（構成比60.9%）と最も多く、次いで雑製品の科学光学機器が183億円（同1.8%）、機械類及び輸送用機器の電気計測機器が166億円（同1.6%）と続いています。

（表2・表3、図2）

3. 輸入

機械類及び輸送用機器が約4割

輸入品別に輸入額を見ると、機械類及び輸送用機器が前年より11.2%増の6,647億円（構成比42.8%）で最も多く、

表2 輸出品別輸出額

（単位：百万円，%）

品名	両税関支署計			
	平成27年			平成26年
	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額
総額	2 659 930	100.0	2.8	2 588 583
食料品及び動物	40 232	1.5	48.6	27 075
飲料及びたばこ	10 880	0.4	68.5	6 459
食料に適さない原材料	19 981	0.8	△ 11.3	22 536
鉱物性燃料	84	0.0	△ 29.5	119
動植物性油脂	130	0.0	6.9	121
化学製品	319 403	12.0	3.5	308 686
原料別製品	244 845	9.2	△ 6.0	260 409
うちゴムタイヤ及びチューブ	177 910	6.7	△ 9.1	195 687
機械類及び輸送用機器	1 736 471	65.3	4.4	1 663 932
うち映像機器	116 601	4.4	△ 30.7	168 205
うち半導体等電子部品	693 514	26.1	16.7	594 236
うち電気計測機器	23 801	0.9	8.7	21 896
うち自動車	371 968	14.0	△ 3.6	385 927
雑製品	127 263	4.8	△ 3.4	131 702
うち科学光学機器	91 920	3.5	△ 12.3	104 855
特殊取扱品	160 641	6.0	△ 4.1	167 545

図2 輸出品目別構成比
（両税関支署計）

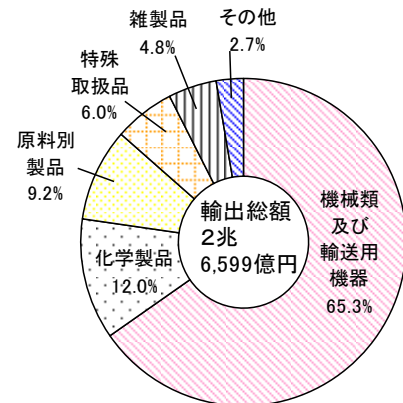


表3 輸出品別輸出額（税関支署別）

（単位：百万円，%）

品名	博多港（博多税関支署）				福岡空港（福岡空港税関支署）			
	平成27年			平成26年	平成27年			平成26年
	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額
総額	1 620 625	100.0	△ 12.7	1 856 165	1 039 305	100.0	41.9	732 419
食料品及び動物	29 549	1.8	51.0	19 565	10 683	1.0	42.3	7 510
飲料及びたばこ	10 753	0.7	68.2	6 394	127	0.0	96.1	65
食料に適さない原材料	19 501	1.2	△ 12.7	22 348	480	0.0	156.0	188
鉱物性燃料	45	0.0	△ 47.7	86	39	0.0	17.4	33
動植物性油脂	107	0.0	7.8	100	22	0.0	3.0	22
化学製品	194 720	12.0	△ 2.6	199 966	124 683	12.0	14.7	108 720
原料別製品	225 354	13.9	△ 7.5	243 723	19 491	1.9	16.8	16 687
うちゴムタイヤ及びチューブ	177 703	11.0	△ 9.1	195 511	207	0.0	18.1	176
機械類及び輸送用機器	1 004 447	62.0	△ 17.0	1 209 921	732 023	70.4	61.2	454 011
うち映像機器	111 822	6.9	△ 32.6	165 911	4 778	0.5	108.3	2 294
うち半導体等電子部品	60 134	3.7	△ 71.1	207 906	633 380	60.9	63.9	386 330
うち電気計測機器	7 221	0.4	△ 35.4	11 183	16 580	1.6	54.8	10 713
うち自動車	371 964	23.0	△ 3.6	385 749	5	0.0	△ 97.3	178
雑製品	101 766	6.3	2.8	99 020	25 497	2.5	△ 22.0	32 682
うち科学光学機器	73 638	4.5	△ 5.4	77 840	18 282	1.8	△ 32.3	27 015
特殊取扱品	34 383	2.1	△ 37.5	55 043	126 259	12.1	12.2	112 502

約4割を占めています。次いで食料品及び動物が2,630億円(同17.0%), 雑製品が1,987億円(同12.8%)となっています。

港別に見ると、博多港では、機械類及び輸送用機器の半導体電子部品が751億円(構成比6.8%)と最も多く、次いで食料品及び動物の魚介類(生鮮・冷凍)が590億円(同5.3%), 機械類及び輸送用機器の事務用機器が450億円(同4.0%)と続いています。

福岡空港では、機械類及び輸送用機器の半導体等電子部品が1,899億円(構成比43.3%)と最も多く、次いで音響・映像

機器(含部品)が288億円(同6.6%), 通信器が138億円(同3.1%)と続いています。(表4・表5、図3)

4. 貿易の相手国

中国との輸出入額が減少

相手国別に輸出入額を見ると、輸出では中国が6,846億円(構成比25.7%)で最も多く、約3割を占めています。次いで韓国が4,370億円(同16.4%), アメリカが2,951億円(同11.1%), 台湾が2,407億円(同9.0%), 香港が1,988億円(同7.5%)と続いています。

表4 輸入品別輸入額

(単位: 百万円, %)

品名	両税関支署計			
	平成27年			平成26年
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	1 551 185	100.0	6.2	1 460 487
食料品及び動物	262 991	17.0	4.4	251 830
うち魚介類(生鮮・冷凍)	69 127	4.5	△ 5.4	73 041
飲料及びたばこ	4 408	0.3	△ 11.8	4 999
食料に適さない原材料	80 547	5.2	△ 2.1	82 235
鉱物性燃料	3 922	0.3	△ 80.3	19 890
動植物性油脂	2 442	0.2	45.6	1 677
化学製品	88 572	5.7	△ 5.3	93 549
原料別製品	176 237	11.4	0.3	175 741
機械類及び輸送用機器	664 657	42.8	11.2	597 550
うち事務用機器	55 516	3.6	10.9	50 067
うち音響・映像機器(含部品)	47 522	3.1	10.2	43 125
うち通信機	18 380	1.2	49.3	12 310
うち半導体等電子部品	265 023	17.1	8.4	244 388
雑製品	198 686	12.8	2.7	193 525
特殊取扱品	68 724	4.4	74.0	39 491

図3 輸入品目別構成比
(両税関支署計)

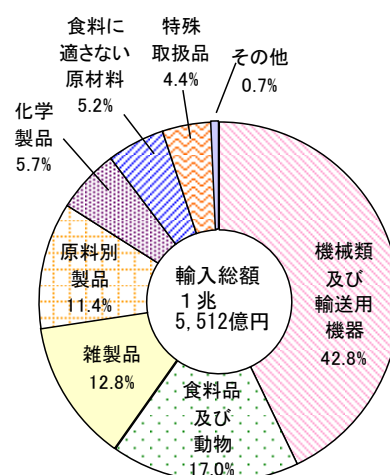


表5 輸入品別輸入額(税関支署別)

(単位: 百万円, %)

品名	博多港(博多税関支署)				福岡空港(福岡空港税関支署)			
	平成27年			平成26年	平成27年			平成26年
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	1 112 657	100.0	△ 1.1	1 125 039	438 528	100.0	30.7	335 448
食料品及び動物	251 908	22.6	4.3	241 527	11 083	2.5	7.6	10 303
うち魚介類(生鮮・冷凍)	58 968	5.3	△ 7.4	63 714	10 158	2.3	8.9	9 327
飲料及びたばこ	4 319	0.4	△ 11.3	4 868	89	0.0	△ 32.1	131
食料に適さない原材料	73 983	6.6	△ 2.5	75 858	6 564	1.5	2.9	6 377
鉱物性燃料	3 912	0.4	△ 80.3	19 882	10	0.0	13.1	8
動植物性油脂	2 301	0.2	45.1	1 585	141	0.0	53.8	92
化学製品	72 321	6.5	△ 6.0	76 972	16 250	3.7	△ 2.0	16 576
原料別製品	153 783	13.8	1.5	151 561	22 454	5.1	△ 7.1	24 181
機械類及び輸送用機器	354 294	31.8	△ 7.3	382 246	310 363	70.8	44.2	215 304
うち事務用機器	44 950	4.0	△ 0.8	45 310	10 565	2.4	122.1	4 757
うち音響・映像機器(含部品)	18 736	1.7	△ 10.2	20 859	28 786	6.6	29.3	22 266
うち通信機	4 574	0.4	158.8	1 767	13 806	3.1	31.0	10 542
うち半導体等電子部品	75 109	6.8	△ 39.5	124 182	189 914	43.3	58.0	120 206
雑製品	168 506	15.1	8.3	155 526	30 179	6.9	△ 20.6	37 999
特殊取扱品	27 330	2.5	82.0	15 014	41 393	9.4	69.1	24 477

前年と比較すると、中国は減少し、韓国、アメリカ、台湾、香港は増加しています。台湾は21.4%、香港は31.3%の増加となりました。

輸入額では、輸出同様に中国が5,315億円（構成比34.3%）で最も多く、台湾が2,147億円（同13.8%）、韓国が1,342億円（同8.7%）、アメリカが1,153億円（同7.4%）、タイが808億円（同5.2%）と続いています。

前年と比較すると、中国は6年ぶりに減少し、台湾、韓国、アメリカ、タイは増加しています。台湾は56.3%の増加となりました。（表6・表7、図4）

【資料提供】

門司税関

<http://www.customs.go.jp/moji/>

財務省 貿易統計

<http://www.customs.go.jp/toukei/>

図4 主要相手国の貿易額の推移（両税関支署計）

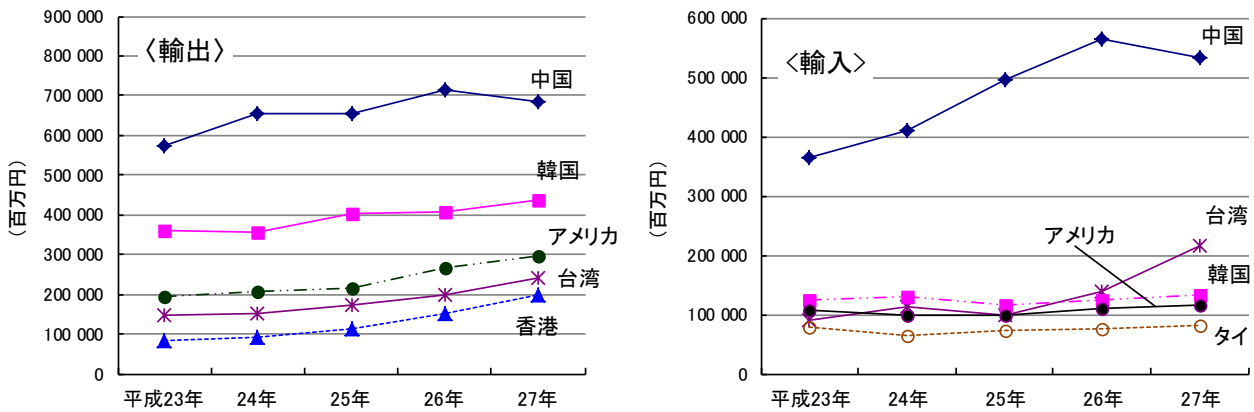


表6 輸出国別輸出額の推移（両税関支署計）

（単位：百万円，%）

国・地域	平成27年			26年	25年	24年	23年
	額	構成比	対前年増加率				
総額	2 659 930	100.0	2.8	2 588 583	2 284 345	2 168 525	2 052 666
中華人民共和国	684 614	25.7	△ 4.2	714 343	652 805	655 177	573 696
大韓民国	436 950	16.4	7.0	408 425	404 555	356 646	359 632
アメリカ合衆国	295 056	11.1	11.2	265 221	216 784	208 472	191 981
台湾	240 720	9.0	21.4	198 258	170 986	153 248	148 312
香港	198 761	7.5	31.3	151 378	112 495	91 856	83 058
その他	803 829	30.2	△ 5.5	850 958	726 720	703 127	695 987

表7 輸入国別輸入額の推移（両税関支署計）

（単位：百万円，%）

国・地域	平成27年			26年	25年	24年	23年
	額	構成比	対前年増加率				
総額	1 551 185	100.0	6.2	1 460 487	1 336 344	1 222 085	1 134 298
中華人民共和国	531 525	34.3	△ 5.7	563 922	495 685	410 185	365 709
台湾	214 676	13.8	56.3	137 343	98 520	113 721	88 612
大韓民国	134 250	8.7	8.5	123 736	114 953	131 370	125 090
アメリカ	115 250	7.4	5.4	109 336	98 578	99 586	106 512
タイ	80 813	5.2	6.5	75 862	71 640	63 680	77 817
その他	474 672	30.6	5.4	450 289	456 968	403 543	370 557